

令和4年度実証事業 下水道革新的技術実証事業評価委員会の結果について（令和5年7月）

令和4年度採択技術について評価結果を示す。

●令和4年度採択技術（実規模実証1年目）

○高効率最初沈殿池による下水エネルギー回収技術に関する実証事業（㈱明電舎・大阪市共同研究体）

実証施設の設置が完了し、実証施設建設に基づく試算の見直しも進み、当初の目的に対して一定の成果が得られた。

今後は、安定した有機物回収性能の確認及び後段水処理への影響に関する検討等が必要なことから、令和5年度も引き続きデータを蓄積し、研究を継続することが望ましい。

○省エネ型深槽曝気技術に関する実証事業（前澤工業㈱・日本下水道事業団・埼玉県共同研究体）

実証施設の設置が完了し、データの取得が開始され、当初の目的に対して一定の成果が得られた。

今後は、安定した運転によるエネルギー消費削減の確認等が必要なことから、令和5年度も引き続きデータを蓄積し、研究を継続することが望ましい